

2021年2月22日

報道関係各位

ディー・ティー・ホールディングス株式会社

資本・業務提携に関するお知らせ

ディー・ティー・ホールディングス株式会社（山形県山形市諏訪町：代表取締役・会長兼社長 武藤幸規、以下「当社」という）は、トナミホールディングス株式会社（富山県高岡市昭和町：代表取締役社長 綿貫 勝介、以下「トナミ HD 社」という）と、「長期的かつ継続的な協業関係の構築」を目的として、資本・業務提携契約を締結しましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 本提携の経緯

- ・ 当社及びトナミ HD 社は、それぞれの中核事業会社「第一貨物㈱（以下、「D 社」という）」と「トナミ運輸㈱（以下、「T 社」という）」の間で、従来から業務提携（貨物自動車運送事業における相互輸送取引）によりネットワークを補完し、物流サービスの充実と強化に取り組んで参りました。
- ・ 物流業界におきましては、新型コロナウイルス感染症による環境変化等により、EC 化の加速の一方、サプライチェーンの変化への対応や働き方改革の進展をはじめ山積する諸課題に、スピード感をもって対処することが肝要となっております。
- ・ このような課題を解決するため、D 社・T 社のインフラ（拠点・戦力・情報システム等）の共用化や物流業務の効率化等による生産性向上・コストシェアリングの推進など、経営資源の有効活用を基本とする運営効率の向上・合理化、生産性の拡大等を共通目標として協働することが、双方の企業価値向上に資するとの判断から契約に至ったものです。

2. 資本提携の概要

- (1) 当社とトナミ HD 社が、相互に株式を保有する割合を高め、それぞれの企業価値に対する利害関係を強めることにより、本提携をより一層強力に推進していく原動力になると思料し、資本関係を充実させることとしました。
- (2) 当社は、トナミ HD 社の発行済み普通株式を、市場買付等により取得することとしています。また、トナミ HD 社は、当社の発行済み普通株式を、当社既存株式との相対取引により取得することとしております。

（なお、本件による議決権所有割合は、双方の支配権行使には該当いたしません。）

3. 業務提携の概要

- (1) D社、T社間の従前の業務提携に加え、双方の持つ資産の共同利用・開発を通じた資産効率向上・運営コスト低減を目指します。
- (2) 相互の物流情報のデジタル化推進(DX)による物流業務効率化等、持続可能なロジスティクスの実現に協働して取り組んでまいります。

4. 資本・業務提携の相手先の概要 (2020年9月現在)

	トナミHD社	T社(中核事業会社)
(1)商号	トナミホールディングス(株)	トナミ運輸(株)
(2)所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(3)代表者	代表取締役社長 綿貫 勝介	代表取締役社長 綿貫 勝介
(4)事業内容	純粋持株会社	貨物自動車運送事業、利用運送、倉庫業、情報処理事業、販売事業、その他
(5)資本金	141億82百万円	100億円
(6)設立年月日	2008年10月1日	1943年6月1日

以上

【 お問い合わせ先 】

ディー・ティー・ホールディングス株式会社
企画管理部

Tel. 03-6204-0157

Fax. 03-6204-0159